

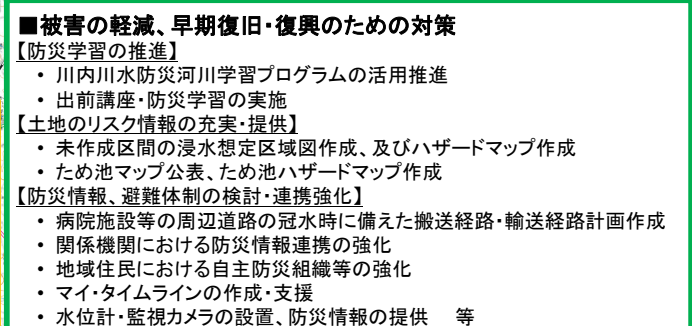
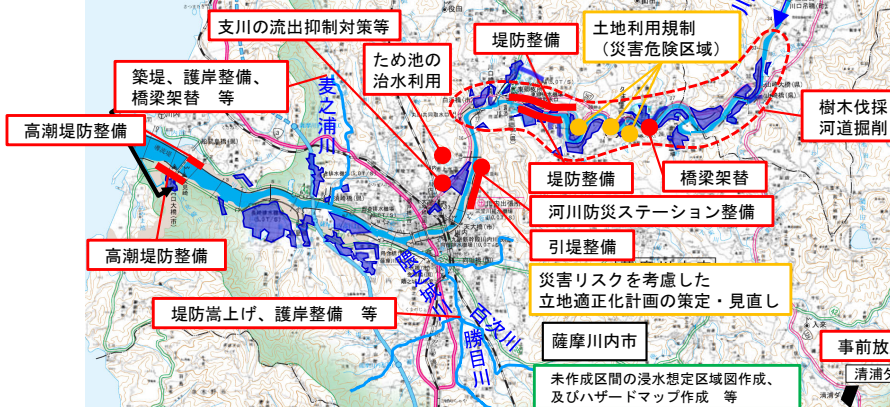
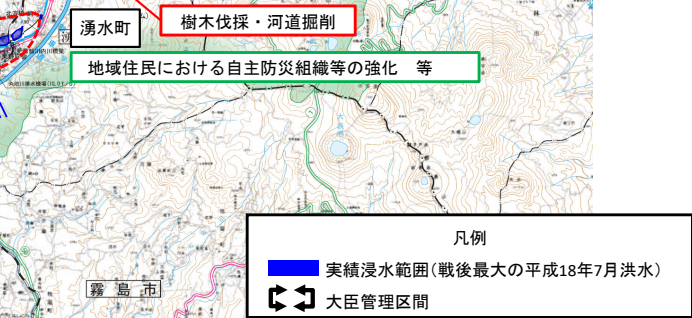
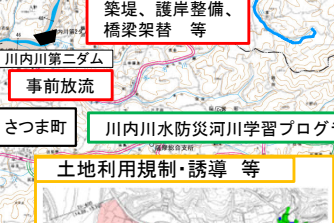
～川内川水害に強い地域づくりを推進するためのハード・ソフト対策の確実な実施～

～川内川水害に強い地域づくりを推進するためのハード・ソフト対策の確実な実施～

- 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、川内川水系においても、河床勾配が急勾配・緩勾配が交互に現れ、狭窄部が多くひょうたん型の氾濫原が連続し、盆地や平坦部に人口・資産が集中していることで浸水被害発生時影響が長期化するという流域の特性があることから、引堤事業や河道掘削などの事前防災対策を進めことで、国管理区間においては、戦後最大規模の平成18年7月洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



- ## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ### 【洪水氾濫対策等】
- ・ 引堤整備、高潮堤防整備、河道掘削、堰改築、橋梁架替、堤防強化、河床低下対策（キャッピング工）、河川防災ステーション 等
 - ・ 河川管理施設の老朽化対策 等
- ### 【土砂災害対策】
- ・ いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進
- ### 【森林の整備・保全、治山施設の整備】
- ・ 森林整備による流出抑制対策
 - ・ 治山施設整備による土砂流出抑制対策
- ### 【流域の雨水貯留機能の向上】
- ・ ため池の治水利用・補修
 - ・ 開発行為に伴う流出増対策の強化
 - ・ 雨水貯留施設の検討・整備
 - ・ 道路等の透水性舗装整備
 - ・ 支川の流出抑制対策等
- ### 【流水の貯留機能の拡大】
- ・ 利水ダム等4ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、薩摩川内市、電源開発(株)、土地改良区など）
- ### 【持続可能な河川整備の検討】
- ・ 樋門・樋管の高度化（遠隔化・自動化）検討
 - ・ 気候変動対応を踏まえた洪水調節施設等の検討（河川整備計画変更） 等



※堤防強化対策は、堤防の詳細点検実施後、必要な箇所にて随時対策実施。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

川内川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～川内川水害に強い地域づくりを推進するためのハード・ソフト対策の確実な実施～

- 川内川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市町等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短 期】 鶴田ダム下流は、薩摩川内市街部での重大災害の発生を未然に防ぐため、区画整理事業と一体となった引堤事業等を主に実施。
鶴田ダム上流は、伊佐市内・湧水町栗野地区の流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。また、河床低下対策を継続実施するとともに、洪水流の阻害となっている下方井堰の改築を主に実施。
県管理区間においても河道掘削・橋梁架替等を実施するとともに、令和2年7月豪雨で被災した箇所の災害復旧事業を実施。
防災学習、土地リスク情報の充実、防災情報の連携、自主防災組織の強化等のソフト対策や、住まい方の工夫など、流域内の被害軽減を目指す。
 - 【中 期】 鶴田ダム下流は、東郷市街部での流下能力不足解消のため、氾濫を防ぐための堤防整備等を主に実施。
鶴田ダム上流は、湧水町吉松地区の流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削・橋梁改築等を主に実施。
 - 【中長期】 薩摩川内市～鶴田ダム区間での流下能力解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

■河川対策（約272億円）
■砂防対策（約 8億円）

区分	対策内容	事業主体	工 程		
			短 期	中 期	中 長 期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策 等 (引堤整備、高潮堤防整備、堰改築、橋梁架替、堤防強化、河床低下対策(キャッピング工)、河川防災ステーション 等)	国土交通省	天辰第二地区引堤整備 東郷斧洲地区河道整備、橋梁整備、河道掘削		
		鹿児島県、宮崎県	鶴田ダム上流部河道掘削、堰改築、橋梁架替 等		
	土砂災害対策	鹿児島県、宮崎県	大河平谷河他2溪流 等		
	森林の整備・保全 治山施設の整備	林野庁、森林研究・整備機構、 鹿児島県、宮崎県 等	水源林の整備・保全、間伐等の森林整備、治山施設の整備 等		
	流域の雨水貯留機能の向上	薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市、 鹿児島県、宮崎県、国土交通省	ため池の治水利用、補修		
			開発行為に伴う流出増対策の強化		
			雨水貯留施設の検討・整備		
			道路等の透水性舗装整備		
	流水の貯留機能の拡大	国土交通省、鹿児島県、 薩摩川内市、電源開発(株)、 土地改良区	利水ダム等4ダムにおける事前放流等の実施、体制構築		
	持続可能な河川整備の検討	国土交通省、 鹿児島県、宮崎県 等	気候変動変動対策を踏まえた洪水調節 施設等の検討(河川整備計画変更)	洪水調節施設等の整備	
被害対象を減少させるための対策	リスクの低いエリアへ誘導／住まい の工夫	国土交通省、鹿児島県、 宮崎県、薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市	立適計画の策定・見直し、土地利用規制・誘導、輪中堤の機能維持		
	氾濫域での対策	国土交通省、鹿児島県、 宮崎県、薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市	工事用残土等を活用した避難路・高台整備、排水作業準備計画の作成・普及 等		
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	国土交通省、気象台、 鹿児島県、宮崎県、 薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市	川内川河川学習プログラムの改訂(新学習要領)	川内川河川学習プログラムのえびの市版作成	川内川河川水防災河川学習プログラム利用推進、出前講座・防災学習の実施
			隼之城川の浸水想定区域図作成		
	土地のリスク情報の充実	鹿児島県、宮崎県、 薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市			
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	国土交通省、気象台、 鹿児島県、宮崎県、 薩摩川内市、さつま町、 伊佐市、湧水町、えびの市	避難路・輸送路計画、防災情報連携の強化、自主防災組織の強化 等		

※上表の予定は、今後の事業進捗によって変更になる場合がある。

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進